

爆たり  
四中  
学校だより

# 磨き合う

8月21日  
金

返信  
ありがとう  
ごさい!

配布物  
とわたっているか  
調査

の結果は!?  
前回学校からの  
配布物が届いていない  
と、いらてたので。  
「ました」だけで11月で返信

20%

お願いすると協力と呼びかけました。そして、その結果は、返信率  
忙しい返す時間もなかった、という所もあるかも知れませんが、学校からのお知らせを保護者の方が  
把握されていないこの方が99%のかな...と改めて感じました。何か改善策がないか検討しな  
ばいいですね...

娘が配布物を「見てね」と提出しても親が見るのを忘れてしまう時があり、色々な配布物に紛れてしまうので、娘が私たちにもらえるよう工夫し、クリアファイルに入れて○の提出物、と書き新しいのを上に重ねていてくれています(笑)おかげで確認しやすいです。

この方法だと  
子どもの生きがいが  
ちがっていても、確認  
ができていいですね。  
プリントボックスでも  
いいですね。

そうですね。同じ環境で  
同じように育てたつもりなのに、  
私の娘も三番三様の性格  
です。子育てで難しいですね。  
育てているようで、私自身が  
育てられを感じています。

校長先生のお手紙いつも楽しみに読ませてもらっています。もちろん西尾先生のクラス便りも楽しみに、いつも読ませてもらっています。西尾先生のお便りは写真があるので親としては嬉しいし楽しみです。我が家は、手紙や大事なプリントなどはココに出す場所を決めていて、子どもも父親も母親もみんなが読んでいます。みがきあうは我が家にとって大切なメッセージばかりです。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

写真はとてもいいですね!! ひと目でわかるよ  
が!! です。一時期YouTubeがはれた時、これを  
教材にいかさない手はない。と113集めた時が  
ありました。以前YouTubeのCMを紹介しましたが、  
右のCMもみてみてくださ。タイの保険会社のもの、  
1Kつがあるので、3つまとめたやつがあるので、どうぞ。

磨き合う 毎回楽しみに読ませて頂いております。そして、配布物は毎回全て受け取っています。今回の通信、とても共感しました。私も、この替え詩のような子に育ってほしく無いと日々奮闘している次第です。個人的な考えですが、子どもが1人で生きていけるようにするのが親の仕事だと思っています。なので甘やかすことは嫌いですし、自分のことは自分で。そして、いろんな体験・経験をさせいろんなアイテムを身に付けていって欲しいです。読んでいて思いましたが、今の親は楽をしたいんじゃないかと。もちろん私もですが。みんな仕事もして子育てもして家事もして。そんなバタバタの日々、携帯を与えておけば楽だしYouTube 見せていれば楽だし。教えたりするのも、文句を言われて口喧嘩になるのも面倒だから何でもかんでもしてあげて。お金さえ出せば、学童や習い事に行ってくれて楽だ、以前見かけた子育て論が衝撃で記憶に残っています。それは、子どもへの投資についてでした。稼いだお金をかけて塾に行かせる、習い事をたくさんさせる、それも悪くはないが、それよりも今しかない子どもという時期に、仕事をセーブして子どもの為に時間を割いているいろんな時間を共有する、収入が減ってでもその時間を作るこそが子どもへの最高の投資だと。1人の子どもの成長してどんな人間になるのかは親次第で、そしてその子育ての結果はその子の現状が全て表しているという話も聞きました。こうなったらもう、腹を括って本気で子育てやらないといけなくなって、仕事は好きですが今は半分諦めています。

自力登校の件です。長女はコロナ禍で分散登校がきっかけで送迎が増えました。夏の暑い時間帯に登校するのは、で時間がある時は協力。その後、体育祭の応援団練習や受験の学習会で遅くなるからとほとんどが送迎。高校に上がった後も自然と送迎になってました。甘やかせてるな、と思いつつもしてやれることは、と葛藤の日々。当たり前の習慣になってましたが、高校を卒業し遠方に居ます。何でも自分でしなければいけない状況で親に感謝してると言っていました。思いきって出して良かったなと思えます。次女もそんな日が来ることを願って協力していきたいと思います。

うやましですね。うそ  
感謝してくれているのか?  
どう育てたその子に育て  
られているのか?

道徳とか使  
ましたが、見るだけで  
何を感じとると思います。



← 一本の詩は  
実話をもとにした  
詩です。

いつも校長先生の学校だより楽しみにしています。うちは私が楽しみにしているせいかしっかりきちんと渡してくれます。私が読んで子供と一緒に考えたり、話のネタになったりと、子供とのコミュニケーションになっています。今の子供には子供の考えや思いがあることを知ることが出来る、私にとって子育ての知識と子供と向き合うことの大切さを知る機会になっています。校長先生の味のある字で書かれた学校だよりは長いこと4中にお世話になっていますが初めてです。これからも楽しみにしています。

このたよりが、親の返信で交流できる場になて、もういいです。113集めたやつがあるので、どうぞ。

子どもと触れあう時間は人生80年のうち  
わずか18年くらいです。つまり子どもの人生の20%  
です。この短い時間を大切にしたいです。

私も以前聞いた話で、「子どもはよくケガ  
をね。そしてその分治る力も強く早く治る。  
それはたくさんケガをして、痛みや危険を  
経験して強くなるためだ」とありました。  
本当にそうだと思います。小さい時に、  
思いついた思いをした人は他人にやさしい  
大人になっている気がします。『転ばぬ先の  
杖を与えなさい』...深い言葉ですね。

いつも「磨き合う」楽しみに読ませていただいております。こんな現代っ子に、私たち親がしてしまっただけでしょうね。雨が降れば、「送って行こうか?」「雨で濡れるけん、替えの靴下持った?」...と、子どもに言ってますね。子どもが困らないようにと、先読みしてこうしたらいいよと言ってしまっています。以前、上の子どもが小さい時にいった病院の先生に、「子どもに、転ばぬ先の杖を与えないこと」と言われた言葉がずっと頭の隅っこにあって...。でもその時は、子どものきついのを病院にきてどうにかして治してもらおうと思ってるのにと、その言葉を受け止めきれなくて...、という事がありました。子どもを育てるのは、本当に大変ですね。

ありがたいです。私自身が  
子どもとの会話が少なかった  
ので、この通信がきっかけ  
になってくれるといいです。  
よんでいる人が少なくて、  
書いてよかったと思います。

返信用  
QR

